

はじめに

食育については、平成17年6月に制定された食育基本法に基づき、平成23年3月に新たに「第2次食育推進基本計画」が決定され、「周知から実践」をコンセプトに、国民が「食料の生産から消費等に至るまでの食に関する様々な体験活動を行う」などを柱に、生涯にわたり間断なく食育を推進する「生涯食育社会」の構築を目指すことなどが重点課題とされています。

「生涯食育社会」のライフステージのひとつである「乳幼児期」の食育を主に担う幼稚園や保育所（園）においては、現在、「幼稚園教育要領」及び「保育所における食育に関する指針」等により様々な取組がなされています。

中国四国農政局では、「生涯食育社会」の構築を進める上で、乳幼児期の食育の重要性に着目し、自然や生き物（動植物）との触れ合いなど「体験」を通じた食育の推進が大切と考えています。平成23年度は、その第一ステップとして、野菜の栽培など体験を通じた乳幼児期の食育に取り組んでいる団体、幼稚園、保育所（園）の情報を収集し事例集を作成し、第二ステップとして、関係機関へ食育活動の実践に向け働きかけを行っていくこととしています。

この事例集は、中国四国地域で「乳幼児期における食育活動」に取り組まれている、幼稚園や保育所（園）の事例にとどまらず、様々な団体の事例も収集し、その活動の概要や成果、将来に向けての構想、代表者（担当者）の思いなどを取りまとめたものです。

この事例集が多くの方々に利用され、「乳幼児期における食育活動」が、より多くの地域で取り組まれることを期待しています。

最後になりましたが、本事例集の作成に当たり、取材等にご協力をいただきました皆様にこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

また、事例を収集するに当たっては、中国四国農政局が把握している範囲内での収集となりましたことを申し添えさせていただきます。

平成24年2月

中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課